

3類型	農林水産物	通巻番号	9-21-005
地域資源名	もずく	認定日	平成21年10月30日
地域	沖縄県浦添市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：沖縄もずくを活用した1次加工原料、加工食品の開発及び販路拡大

会社名：株式会社かわまん商店

所在地：沖縄県浦添市宮城1-6-2

連絡先：TEL：098-875-1455

HP：<http://www.kawaman.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・沖縄県を代表する水産物である「沖縄もずく」は、養殖開始から約40年の間に全国のもずく消費量の90%以上を誇る水産資源へと成長した。しかし昨今の需要の伸び悩みから生産調整が必要となり、価格の低下は生産者への大きな打撃となっている。

そこで本事業においては、需要が伸び悩む沖縄もずくをもっと身近に消費してもらう為に、塩蔵しないもずく原料を開発し、消費者のニーズにあった新しい食べ方を提案し、新商品を開発して販路開拓に取り組む。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・沖縄もずくを活用した商品は90%以上が県外メーカーで加工・販売されている。沖縄において、生産地の優位性を有する加工技術を確認させることで、バリエーション豊かな商品開発が可能となる。そうすることで、夏場の需要が高いもずくを年間通じて販売できる商品開発へとつながる大きな可能性がある。

◆市場性

・現在、量販店等で販売されている安定した市場では、三杯酢の商品が中心となっているが、従来にない味付けまたは食提案を行う商品を投入することで市場の拡大を図る。また、沖縄もずくの用途は広く、企業の社員食堂や学校給食などへの訴求を積極的に図ることで、新規市場開拓を行う。

◆販路

・県内外の量販店、外食産業、企業食、給食等。



【とろろもずく】



【もずくの天ぷら】



【もずくの味噌汁】



【勝連地域養殖場】

地域資源における関係事業者との連携

・沖縄県の代表的な生産地である勝連地域にある共同申請者有限会社中村水産の協力を得て、沖縄もずくの生産や加工技術の確立、新商品開発を図る。

販路開拓に関しては、県外水産商社や築地の仲卸等とのネットワークを活かしていく。